



平成24年3月21日(水)発行
西脇市立西脇東中学校 広報『東雲』
第12号(通刊206号)
TEL 22-3905 FAX 22-5020

第65回 西脇東中学校 卒業証書授与式

感謝の気持ちを胸に、49名が旅立ちました。

3月10日(土)、平成23年度第65回卒業証書授与式が行われ、男子32名、女子17名、計49名の卒業生が巣立っていきました。式当日は、少し肌寒さが感じられましたが、前日の雨もやみ、予定通りに行うことができました。いつもとは違う雰囲気の中、胸に花をつけた卒業生が緊張した面持ちで入場してきました。一人ひとり校長先生から卒業証書を受け取り、厳粛な雰囲気の中で式が進んでいきました。送辞・答辞が読まれる頃には、卒業生の中に目に涙を浮かべる者もありました。アカペラで歌われた「揚げば尊し」は、体育館に響き渡り、感動をさらに深めました。とても思い出深い卒業式となりました。



一人ひとり卒業証書を受け取りました。



答辞 山本竜大君



涙で退場 山本先生



達可先生



「旅立ちの日に」を歌う前に、副会長の飛田佑真君が代表して感謝の気持ちをみんなに伝えました。

3.11東日本大震災追悼集会 強い絆と復興を願い、今、私たちにできること

ちょうど1年前の3月11日にマグニチュード9.0の大地震と大津波が東日本を襲いました。今なお瓦礫処理の問題や放射能汚染の問題等復興に向けてはまだ課題が山積みです。それでも多くの被災者の方々は前向きにがんばっておられます。亡くなられた方々の冥福を祈るとともに、復興に向けて私たちにできることをしようと生徒会主催で追悼集会を持ちました。1分間の黙祷の後、新生徒会長の山上君から追悼の言葉が述べられました。校長先生から現状やこれからの課題も話され、生徒全員真剣に考える機会となりました。また、生徒会とボランティア部が協力して募金活動を行うことが確認され、私たちにできる精一杯の取り組みをしようと全校生の思いを一つにしました。被災者の方々の少しでもお役に立てればの思いを込めて、集まったお金をお送りします。



(生徒玄関前で募金活動)

小学6年生 体験入学

3月14日(水)の午後、西脇東中学校区小学校6年生体験入学を実施しました。4月より入学予定の、比延小学校と双葉小学校の6年生37名が参加して行われました。4月から始まる中学生活への不安を取り除き、中学生活への希望をもたせることをねらいとしたもので、生徒会役員が案内役となり、体験授業や部活動見学に半日を過ごしました。

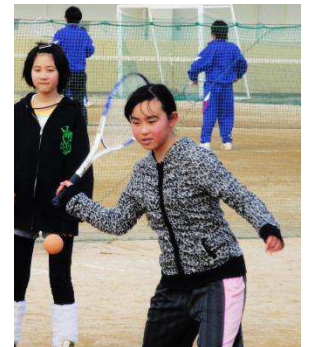
体験授業は、理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭の6グループに分かれて、中学2年生との合同授業の形をとって行われ、6年生の児童は少し戸惑いながらも、楽しく授業に参加することができました。入学の日を教職員・在校生一同、心よりお待ちしております。



(生徒会長から歓迎の言葉)



(音楽の体験授業の様子)



(部活動体験)

2年生大阪班別行動 東京修学旅行に向けての取り組み

3月16日(金)に2年生の大阪班別行動が実施されました。これは、次年度の修学旅行の東京班別行動の練習も兼ねて実施されているものです。日頃電車に乗る機会の少ない東中の生徒ですが、班で協力し合いながらチェックポイントをまわりました。いろいろなトラブルもありましたが、修学旅行に向けて課題も明確になり、決意を新たにしたところです。3年生が卒業し、名実ともに東中のリーダーとなりますが、過日の3年生を送る会の大成功もあり、新年度が楽しみです。



1年間、広報『東雲』にご協力いただきましてありがとうございました。次年度もよろしく願いいたします。